

# 令和7年度博士前期課程(修士) 入学者選抜【一般選抜】に係る変更について

新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程では、電気情報工学専攻の「情報工学コース」と材料生産システム専攻の「社会システム工学コース」を統合し、電気情報工学専攻のもとに「情報社会デザイン科学コース」の設置を計画しています。これに伴い、「情報工学コース」と「社会システム工学コース」は令和7年度以降の学生募集を停止します。「情報工学コース」もしくは「社会システム工学コース」への出願を検討されていた方は、「情報社会デザイン科学コース」への出願をご検討ください。情報社会デザイン科学コースの詳細は、『情報社会デザイン科学コースの開設計画に関するお知らせ』をご覧ください。

その他、新潟大学大学院自然科学研究科博士前期(修士)課程の一部のコースでは、【一般選抜】の選抜方法等を令和7年度入試から以下のとおり変更します。

(注1) 令和7年4月入学者を対象とする選抜です。

(注2) 第1次募集においては、令和6年10月入学者を対象とする選抜も含みます。

(注3) 記載のないコースについては、従前どおりの選抜方法となります。

## ◆令和7年度(第1次募集)(令和6年10月入学含む)選抜方法【一般選抜】

◀試験科目▶

「英語」は、全専攻・コースにおいて必須です。

出願時又は募集要項において別に定める期限までに提出する「TOEIC又はTOEFLのスコア」により評価します。

専攻	コース(系)	コース記号	試験科目	試験内容等
数理物質科学	物理学	A1	研究計画書(事前課題)	大学院への志望理由と卒業研究等の概要及び博士前期(修士)課程での研究計画について所定の様式に記載し、別に定める期限内に提出してください。
			口頭試問	物理学(力学・解析力学, 電磁気学, 量子物理学, 熱・統計物理学)に関する専門知識や理解力を見るための質問をします。 提出された研究計画書(事前課題)に基づき質問をします。また修了後の進路希望などについても質問をします。
	化学	A2	研究計画書(事前課題)	卒業研究等の概要(研究の背景, 目的, 方法, 見込まれる成果とその意義), 大学院への進学理由, 及び修了後の進路希望について, 所定の様式に記載し, 別に定める期限内に提出してください。
			口頭試問	提出された研究計画書(事前課題)に基づき, 質疑応答を行います。また, 「無機化学」, 「分析化学」, 「有機化学」, 「生化学」, 「量子化学」, 「化学統計力学」の6科目の中から, 博士前期(修士)課程での研究に関する分野の専門知識について確認をします。

(参考:旧選抜方法)

令和6年度(第1次募集)(令和5年10月入学含む)選抜方法【一般選抜】

◀試験科目▶

「英語」は、全専攻・コースにおいて必須です。

出願時又は募集要項において別に定める期限までに提出する「TOEIC又はTOEFLのスコア」により評価します。

試験科目	試験内容等
専門科目 [物理学]	力学・解析力学, 電磁気学, 量子物理学, 熱・統計物理学を全問解答してください。
口頭試問	学部での研究内容, 大学院への進学理由, 入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問をします。また, 物理学の基礎的内容に関する知識を問う場合があります。
専門科目 [化学]	無機化学, 分析化学, 有機化学, 生化学, 量子化学, 化学統計熱力学からそれぞれ1問ずつ, 計6問出題します。この中から計4問を選択し解答してください。
面接	学部での研究内容, 大学院への進学理由, 入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問をします。

◆令和7年度（第1次募集）（令和6年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

専攻	コース（系）	コース記号	試験科目	試験内容等
数理解物質科学	数理科学	A3	口頭試問	学部での研究内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画，修了後の進路希望及び出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。 卒業研究の課題や研究計画が決まっていな場合は，興味ある研究とその研究に興味を持つ理由を記述すること。
材料生産システム	機能材料科学（物性系）	B1	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。 また，量子力学，統計物理学，半導体工学，固体物性に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景，目的，方法（計画），見込まれる成果とその意義について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
電気情報工学	電気電子工学	C2	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。 また，大学院への進学理由，修了後の進路希望及び電気電子工学に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景，目的，方法（計画），見込まれる成果とその意義について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
	人間支援科学	C3	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。 また，大学院への進学理由，修了後の進路希望及び出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景，目的，方法（計画），見込まれる成果とその意義について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。

（参考：旧選抜方法）

令和6年度（第1次募集）（令和5年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

試験科目	試験内容等
専門科目 [数学]	線形代数及び微積分から計3問出題します。全問解答してください。
面接	学部での研究内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。 また，出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景，目的，方法（計画），見込まれる成果とその意義について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。 また，大学院への進学理由，修了後の進路希望及び出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景，目的，方法（計画），見込まれる成果とその意義について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。

◆令和7年度（第1次募集）（令和6年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

専攻	コース（系）	コース記号	試験科目	試験内容等
生命・食料科学	基礎生命科学	D1	口頭試問	卒業研究等の概要と博士前期（修士）課程での研究計画を中心に口頭発表を行い、質疑応答を行います。また、生物学の基礎的内容に関する質問をする場合があります。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要と予想される結果、博士前期（修士）課程で取り組みたい研究計画及び自身の将来展望について、所定の様式に記載し、別に定める期限内に提出してください。
	応用生命・食品科学	D2	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について、所定の様式に記載し、別に定める期限内に提出してください。
	生物資源科学	D3	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について、所定の様式に記載し、別に定める期限内に提出してください。

（参考：旧選抜方法）

令和6年度（第1次募集）（令和5年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

試験科目	試験内容等
専門科目 [生物学]	2問出題します。全問解答してください。
面接	学部での研究内容、大学院への進学理由、入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。
専門科目	次の15科目の中から、1科目を選択し、出願時に届け出てください。届け出た科目を解答してください。 生物化学、微生物学、生物有機化学、畜産物利用学、食品化学、栄養制御学、植物栄養学、土壌学、木質化学、食品・農業情報工学、花卉園芸学および植物細胞工学、食品糖質科学、調理科学、醸造健康学、食品衛生学
面接	学部での研究内容、大学院への進学理由、入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。
専門科目	志願する教育研究分野の次の科目の中から、1科目を選択し、出願時に届け出てください。届け出た科目を解答してください。 【食料・資源経済学】 農業経済学 【植物資源科学】 作物生理学、果樹・蔬菜園芸学、植物病理学、植物遺伝学、植物生産学、作物学、植物ウイルス学 【動物資源科学】 動物遺伝学、草地生態学、動物解剖生理学、動物生殖学
面接	学部での研究内容、大学院への進学理由、入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。

◆令和7年度（第1次募集）（令和6年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

専攻	コース（系）	コース記号	試験科目	試験内容等
環境科学	社会基盤・建築学（社会基盤系）	E3	口頭試問	卒業論文の内容または進捗状況，大学院での研究計画及びそれらに関連した専門的な事項について口頭試問を行います。
	社会基盤・建築学（建築系）	E4	研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について，所定の様式に記載し，別に定める期限内に提出してください。
			口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき質問します。卒業研究等の内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画および建築学に関する建築材料・構造分野，建築環境工学分野，建築計画分野，都市計画分野の知識を問う場合があります。また，修了後の進路希望についても確認します。

（参考：旧選抜方法）

令和6年度（第1次募集）（令和5年10月入学含む）選抜方法【一般選抜】

試験科目	試験内容等
専門科目 [社会基盤工学]	応用力学，水理学，地盤工学，コンクリート工学から4問出題します。全問解答してください。
面接	学部での研究内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。
専門科目 [建築学]	建築材料・構造，建築環境工学，建築計画，都市計画分野の基礎的内容に関する問題を全問解答してください。
面接	学部での研究内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画及び修了後の進路希望などについて質問します。

## ◆令和7年度（第2次募集）選抜方法【一般選抜】

### ≪試験科目≫

「英語」は、全専攻・コースにおいて必須です。

出願時又は募集要項において別に定める期限までに提出する「TOEIC又はTOEFLのスコア」により評価します。

専攻	コース（系）	コース記号	試験科目	試験内容等
数 理 物 質 学	化学	A2	口頭試問	卒業研究等の概要（研究の背景、目的、得られた成果とその意義）、大学院への進学理由、入学後の研究計画、及び修了後の進路希望について、口頭発表してもらい、質疑応答を行います。口頭発表用資料（試験当日持参）の詳細については、受験案内に記載し、指示します。また、「無機化学」、「分析化学」、「有機化学」、「生化学」、「量子化学」、「化学統計力学」の6科目の中から、博士前期（修士）課程での研究に関する分野の専門知識について確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景、目的、方法（計画）、見込まれる成果とその意義について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
電 気 情 報 工 学	電気電子工学	C2	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。また、大学院への進学理由、修了後の進路希望及び電気電子工学に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景、目的、方法（計画）、見込まれる成果とその意義について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
	人間支援科学	G3	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。また、大学院への進学理由、修了後の進路希望及び出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景、目的、方法（計画）、見込まれる成果とその意義について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
生 命 ・ 食 料 学	日本酒学	D4	口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。
			研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。

（参考：旧選抜方法）令和6年度（第2次募集）選抜方法【一般選抜】

### （試験科目）

「英語」は、全専攻・コースにおいて必須です。

出願時又は募集要項において別に定める期限までに提出する「TOEIC又はTOEFLのスコア」により評価します。

試験科目	試験内容等
口頭試問	卒業研究等の概要、大学院への進学理由、入学後の研究計画及び修了後の進路希望について口頭発表を行い、質疑応答を行います。口頭発表用資料（試験当日持参）の詳細については、受験案内に記載し、指示します。また、化学に関する専門知識について確認します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景、目的、方法（計画）、見込まれる成果とその意義について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。また、大学院への進学理由、修了後の進路希望及び出願した専攻・コースの分野に関する専門知識などについて確認します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び大学院において取り組みたい研究の社会的・学術的背景、目的、方法（計画）、見込まれる成果とその意義について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要と予想される結果、博士前期（修士）課程で取り組みたい研究計画及び自身の将来展望について、所定の様式に記載し、出願書類とともに提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき、質問します。

◆令和7年度（第2次募集）選抜方法【一般選抜】

≪試験科目≫

専攻	コース（系）	コース記号	試験科目	試験内容等
環境科学	社会基盤・建築学（社会基盤系）	E3	口頭試問	卒業論文の内容または進捗状況，大学院での研究計画及びそれらに関連した専門的な事項について口頭試問を行います。
	社会基盤・建築学（建築系）	E4	研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要及び博士前期（修士）課程での研究計画について，所定の様式に記載し，出願書類とともに提出してください。
			口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき質問します。卒業研究等の内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画および建築学に関する建築材料・構造分野，建築環境工学分野，建築計画分野，都市計画分野の知識を問う場合があります。また，修了後の進路希望についても確認します。

● 詳細は，学生募集要項でご確認ください。（令和6年5月下旬公表予定）

（参考：旧選抜方法）令和6年度（第2次募集）選抜方法【一般選抜】

（試験科目）

試験科目	試験内容等
研究計画書（事前課題）	卒業研究等の概要と予想される結果，博士前期（修士）課程における研究計画及び自身の将来展望について，所定の様式に記載し，出願書類とともに提出してください。
口頭試問	提出された研究計画書（事前課題）に基づき，質問します。また，社会基盤工学に関する知識を問う場合があります。
口頭試問	卒業研究等の内容，大学院への進学理由，入学後の研究計画，修了後の進路希望及び建築学分野に関する専門知識などについて確認します。